

食品製造事業者向けスキルアップ研修

今後、あらゆる産業で人手不足が深刻化していく中、食品製造工場の生産基盤を維持・発展させていくためには、ロボット導入・自動化の対策が不可欠です。

本研修では、食品製造の現場で働く社員や管理者などを対象に、「自社の課題に気付く力や検討する力」を育成し、自律的な省人・省力化への第一歩を踏み出すためのノウハウを提供します。

◆研修のカリキュラム

申込後に発行されるID・パスワードを用いて、以下STEP1～3の基礎講座を受講します。講座はオンデマンド配信のため、いつでも・何度でも視聴可能です。身に付けた知識をもとにSTEP4の現地研修で講師が準備した事例を参照しながら、自動化提案に必要な事項を模擬的に体験します。

STEP

1

食品製造における品質管理の視点

消費者にとって「安全な商品」「価値のある商品」を製造する上で必要になるプロセス重視の考え方を学びます。



オンライン配信

期間：8/30～1/31

(計4時間程度)

STEP

2

自動化のための会計・財務と設備投資

ロボット・機械導入は投資金額が大きく、資金調達がネックとなります。ここでは投資判断に必要な基礎的な会計・財務知識を習得します。



STEP

3

工場生産管理と自動化の基礎

生産管理において重要な「QCD」の基礎知識に加え、自動化すべき工程の発見・分析手法や、自動化の目標設定と進め方を身に付けます。



食品工場の省人・省力化や生産性向上を検討する前提として必要な品質・財務・生産管理の基礎知識をまとめて学ぶことができます！！

STEP

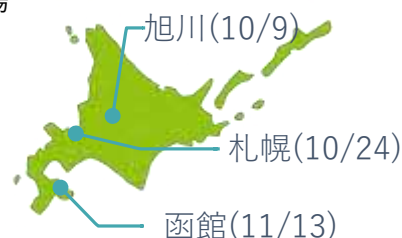
4

①食品製造工場における自動化の実例紹介 ②自社課題抽出～改善提案の模擬体験

STEP4として道内3カ所で現地研修会を開催します（各会場で同じ内容）。講師が準備した事例を参照しながら、自社の課題抽出から改善提案までを模擬体験し、自発的に工程改善等に取り組むためのノウハウを身に付けます。

現地研修

道内3カ所で開催



研修の申込方法等は裏面へ

□主催 経済産業省北海道経済産業局／(公財)北海道科学技術総合振興センター(ノーステック財団)

□後援 北海道、札幌市、旭川市、函館市、(一社)北海道食品産業協議会、

(一財)さっぽろ産業振興財団、(一財)旭川産業創造プラザ、(公財)函館地域産業振興財団

このような方におすすめです

- カリキュラム** STEP1～3：オンライン STEP4：現地（ワークショップ）研修会

現地研修	日時・場所（各会場 20名程度）
STEP4	旭川 ：令和6年10月9日（水） 14:00～17:00 旭川リサーチセンター 研修室（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）
① 食品製造工場における自動化の実例紹介	札幌 ：令和6年10月24日（木） 14:00～17:00 FMI国際拠点 セミナールーム（札幌市北区北21条西11丁目）
② 自社課題抽出～改善提案の模擬体験	函館 ：令和6年11月13日（水） 14:00～17:00 函館市亀田交流プラザ 大会議室 1（函館市美原1丁目26-12）

大手菓子製造会社にて製造ラインオペレーターから製造設備管理者、製造ライン管理責任者を経験。10年以上に渡り食品製造ラインの重点課題管理からパート従業員の手作業工程課題改善まで、幅広い製造現場での生産性向上実績を有する若手有力者。また、国内最大級の食品製造業と食品機械メーカーのマッチングサイト「FOOD TOWN」の運営責任者も担い、食品製造業に寄り添った省力化提案を実施中。

申込後、1週間程度でオンライン講座視聴用のID/パスワードをお送りします。なお、オンライン講座の無断転載は固く禁じます。

※ご記載いただいた個人情報は、本事業の目的以外には使用しません。

ノーステック財団 ビジネスソリューション支援部 町田・黒澤
TEL：011-792-6119／FAX：011-747-1911／E-mail：hcluster@noastec.jp